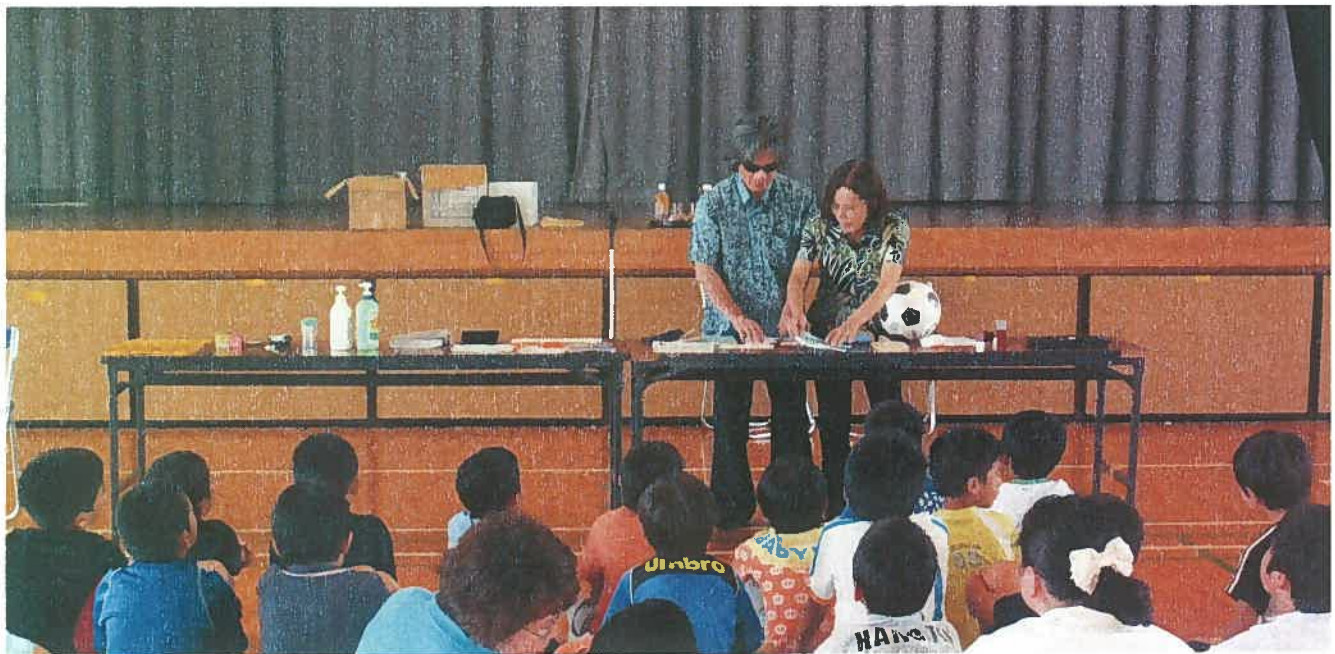




ふくだん 福井

「福井」は、町内の福祉に関する情報をひとつにまとめて、福祉団体や施設の紹介をしながら情報提供しています。福祉の情報が井にてんごもり!

福祉を育む講座を出前で開催しています!



金城利信さんによる点字共用品説明の様子

9月に、町内小学校(2校)で「ちょっと福祉出前講座」を開催しました。坂田小学校では、5年生149名を対象に、小波津正芳さんを講師に「人にやさしい西原町」をテーマで、アイマスク体験と車いす体験を行いました。また、西原小学校では、4年生113名を対象に、金城利信さんを講師に「視覚障害者の生活について」をテーマに、アイマスク体験と点字共用品についての説明を行い、ふだん何気なく歩いている学校も視界をふさぐ事により、全く違う世界になり、体験した児童からはたくさんの質問がありました。その中で講師の方は、「目の見えない方達のために、社会では様々な工夫がされています。一番大切なのは、困っている人を見かけた時に声をかけることや手助けをすることです。」と話していました。

「ちょっと福祉出前講座」は、しょうがいについての講話や疑似体験をとおして、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるよう優しい町づくりを考える目的で開催されています。

目次	ちょっと福祉出前講座.....1	サポートセンターはばたきコーナー.....4
	生活福祉資金・総合相談のご案内.....2	いいあんべー家コーナー.....5
	福祉団体記事等.....3	お知らせ等.....6

編集・発行



社会福祉法人

西原町社会福祉協議会

〒903-0111

沖縄県中頭郡西原町字与那城135番地

問い合わせ

TEL945-3651 FAX946-6777

URL www.nisya.net E-MAIL nisya@nisya.net

福祉情報紙「福井」は社協会費、赤い羽根共同募金配分金、寄付金等によって作成されています。

生活福祉資金のご案内③

<貸付対象世帯>

- 低所得世帯(概ね市町村民税非課税世帯程度)
- 障害者世帯(身体障害者・知的障害者・精神障害者)
- 高齢者世帯(65歳以上の高齢者の属する世帯)



<資金の種類>日常生活を送る上で一時的に必要なであると見込まれる費用

- ①生業を営むための経費(新規開業、拡張、継続に必要な経費)
- ②技能習得に必要な経費及びその間の生活費(授業料・交通費・教科書・教材購入費)
- ③住宅の増改築、補修等及び公営住宅の譲り受けに必要な経費(住宅の補強・補修・敷地の整備費等)
- ④福祉用具等の購入に必要な経費
- ⑤障害者用自動車購入費(通院・通勤のために自動車を購入する必要がある時)
- ⑥中国残留邦人にかかる国民年金保険料追納に必要な経費
- ⑦療養費及びその間の生活費(1年以内で完治する見込みがあること)
- ⑧介護・障害者サービス等を受けるのに必要な経費及びその間の生活費
- ⑨災害を受けたことにより臨時に必要な経費
- ⑩冠婚葬祭に必要な経費(葬祭費は葬儀代のみ)
- ⑪住居の移転等、給排水設備、冷暖房設備購入に必要な経費
- ⑫就職、技能習得等の支度に必要な経費
- ⑬その他日常生活上一時的に必要な経費(修学旅行等の費用、帰省費用、国民年金の未納分の掛け金)



<貸付利子>

連帯保証人有(無利子)・連帯保証人無(年利1.5%)

※償還の見込みが困難と判断される場合は、ご利用いただけない場合もあります。

※他制度の利用が困難な世帯への貸付となりますので、母子家庭の方は母子寡婦福祉資金(西原町役場福祉課:945-5311)自営業の方も、他金融機関でご相談が出来る場合はそちらが優先されます。

※生活福祉資金は審査により適否が決まりますので、ご期待に添えないこともあります。

また、お申込みから審査まで約1ヶ月程お時間を要します。

☆お問い合わせ:西原町社会福祉協議会(赤嶺・大福)945-3651

総合相談

総合相談所では、月曜日から金曜日、曜日ごとに専門相談を設置しています。

☎(専)835-8822または(代)945-3651 お気軽にご相談ください

相談名	相談内容	相談員	相談曜日
福祉相談	生活の為の手段や生活費に関する相談	宮良律子	月曜日
障害福祉なんでも相談	障害のある方や、発達が気になる方、その家族などが抱える悩み・困りごとに関する相談	儀間優子	火曜日
法律相談	法律に関するあらゆる相談	弁護士 垣花豊順	水曜日 午後1時~4時
消費生活相談	衣食住にかかるすべての契約等に関する相談	大城恵美	木曜日
引きこもり相談	社会に出られない社会への不適應を感じている若者及び家族の相談	地域若者サポートステーション那覇 (北川佐和枝)	第1金曜日
家庭児童相談 こども悩み相談	不登校、いじめ、非行等家庭に関する相談、友達や先生、家族にも言えない悩み相談	金城功恵	第2~第5金曜日



～北部の施設を見学してきました～ 西原町身体障害者協会

去った10月13日、西原町身体障がい者協会(大城清会長)会員18名は、福祉バスを借り大城会長がガイド役を務め南部戦跡巡りを行った。

この企画は、平成25年度の行事の一環として行い午前9時に集合場所から出発し10時に沖縄県平和祈念資料館に到着し館内を各自見学した。館内は、沖縄戦の実相を語る5つの常設展示室があり子供プロセス展示室・企画展示室などで構成され、平和創造を目指す沖縄の今日を紹介発信している。沖縄戦の特徴は軍人よりも一般住民の戦死者がはるかに上回り、その数は10数万人に及びその悲惨さを展示室は物語っている。「二度と戦争を起こしてはならない」そう思いながら資料館をあとにした。



昼食後は、終戦まじかに「県民に後世、格段のご高配を」との電報を残した大田実海軍中尉が自決した旧海軍司令部壕を訪ね、海軍軍人1万人のうち軍人は1割にも満たず、大部分が沖縄現地で招集を受けた防衛隊員で構成されていたという。平和がいつまでも続くようにと祈りつつ、がじゃんびら公園を散策して家路についた。

～研修報告：県内水事情に学ぶ～ 第2民生委員児童委員協議会

7月17日から18日の日程で県内研修を行いました。1日目は、水道の蛇口を捻るだけで、きれいな水を自由自在に使用できる日々を送る今、この水道水はどこからやってくるのか？水道水は安全なのか？もし水道水がなかったら…と不安になります。

そこで水事情を学ぶため西原浄水場、倉敷ダムへ視察研修を行いました。西原浄水場では、水道マンのビデオによる県内在ダムの説明を受けました。説明者が強調しましたことは、本管から送水する水については、責任をもちますが各家庭に於いて取り付けした設備の水についての責任はもてませんと説明を受けました。

次に倉敷ダムは、洪水による被害の防除、水道用水、工業用水の安定供給を図るために建設され、日常生活に大切な役割を果たしている。又同施設内のシアター劇場では、ビデオ上映が行われ、水の神竜王が先人達の水確保の知恵、カー(井戸)掘り、水を溜める工夫さらに水場に集まる住民同士の交流(ユイマール)、様々な歴史文化を再確認することができました。

水は、限られた資源、無駄使いせず大切に使いましょう。近隣のユイマールも忘れずにいっぱい疑問に質問しそれに答えてもらい有意義な研修をおえる事ができました。

2日目は、喜如嘉にお住まいの人間国宝の平良敏子様を視察研修しました。偉大な方なので緊張しましたが、とても暖かく接していただきました。御年91歳と思えないほどお元気でした。芭蕉の植え付けから糸紡ぎ染め、織り等の説明を受けました。



工房内は、機織り機の音、大きな鍋で糸染め、棒で糸を叩いている音、十数名の方が働いていました。「ご苦労なさったでしょうね」と、尋ねましたら一生懸命だったから辛いとか苦しいとか考える暇ありませんでしたと笑顔でおっしゃっていました。色々丁寧な説明を受けました。そして私達を送るため2階から降りられとき、手すりもつかまえず足早に降りられました。私達は目を疑いました。ホントに90歳代の方なのかと！いつまでもお元気でお過ごしください。帰りの時バスが見えなくなるまで見送っていました。

～講演会(ゆんたく会)のお知らせ～ 西原町しょうがい児者父母の会

次の内容で講演会を行いますので気軽にご参加ください。

○講演テーマ「福祉作業所について」 ○講師 朝妻 彰 氏 (就労支援センター野の花会理事長)

○日時：平成25年11月13日(水) 午前10時～12時 ○場所：町社会福祉センター 団体室

○参加費無料

◎お問い合わせ 090-9784-8079 (大城幸哉会長) まで



サポートセンターはばたきコーナー

はばたきのおすすめゼラニウム苗

価格はなんと… **150円!!**

11月下旬に販売予定です。※気温や気候により変動がございます。ご了承ください。
数量限定での販売になりますので、売り切れ次第終了になります。
その他多くの種類の花・野菜の苗をご準備しています。



※写真はイメージです。

はばたきへ寄贈がありました。ありがとうございます。

新川千代子さんより小麦粉

新川千代子さんより、はばたきのお菓子(小倉パイ、スコッキー)製造に使用する小麦粉を毎月10kg寄贈していただいております。新川さんは利用者と馴染み深く、福祉センターで逢う時は利用者から「小麦粉まだ?」と声をかけられては苦笑する程、利用者から親しまれています。

新川から小麦粉を頂く度に利用者から「小倉パイたくさん作るぞ〜!」と声上がり、やる気へと繋がっています。

毎月本当にありがとうございます!これからも美味しいお菓子製造、頑張ります!



新川千代子さんと利用メンバー

シルバー人材センターより“かえるくん”

9月6日(金)に、西原町シルバー人材センター(理事長 翁長正吉)様から特選腐葉土“かえるくん”を10袋贈呈して頂きました。

農耕班では、キャベツ苗やブロッコリー苗、コスモス苗など、季節の野菜苗・花苗に活用しています。

畑班では、堆肥作りに活用し、季節の野菜を育てていきます。花壇やプランターなどにも花を植えて、ご好意に応え、花いっぱい笑顔いっぱいのはばたきにしていきます!

西原町シルバー人材センターのみなさん、ありがとうございました!



シルバー人材センター翁長理事長から寄贈される

就労継続支援事業
(B型事業所)
サポートセンター
はばたきについて
のお問い合わせは

名称: 社会福祉法人 西原町社会福祉協議会 サポートセンターはばたき
営業日: 毎週月曜日~金曜日(土・日・祝日は休み)
開所時間: 午前8時30分~午後5時15分
〒903-0111 西原町字与那城135(社会福祉センター隣)
(電話) 945-3651(内線18番) (FAX) 946-6777



いいあんべ一家コーナー



西原町『介護の日』イベント



「あなたは物忘れが気になりませんか？」

～認知症にならないために～

医師の講演 ・ 小学生の介護の日の作文展示 ・ 軽体操

11月16日(土)午後2時～4時

西原町中央公民館

各ブースにて

- やわらか食の試食
- 紙オムツの展示・試供品配布
- 足こぎ車いす展示
- 福祉器具
- 西原町内介護サービスパネル展示



などの設置を予定しております

西原町では平成21年より介護の日のイベントを実施しており、今年で5回目の開催となります。イベントを通し介護についての理解や認識を高め、介護サービス利用者及びその家族、介護従事者等を支援するとともに、これらの人たちを取り巻く地域社会における支え合いや交流を促進する観点から、高齢者や障害者等に対する介護に関し、国民への啓発を重点的に実施する日となっています。

介護に興味のある方など多くのご来場お待ちしております。



時間: 9時～12時・13時～19時 ※お昼(正午～1時)は、閉館になります。

対象者: 西原町在住・在勤の40歳以上の方!!

利用料: 100円(3器具) ※1日2回まで受け付け可能。

定休日: 毎週日曜日 慰霊の日 祝日・年末年始(12月29日～1月3日)

〒903-0111 西原町字与那城135番地

電話/946-1734

西原町社会福祉協議会 西原町介護予防拠点施設いいあんべ一家



第17回西原町社会福祉大会

◎趣 旨

昨今、経済不安定による雇用情勢の悪化から起因する生活環境の格差、人間関係の希薄化に伴う社会的孤立と地域環境は大きく変化しています。

このような中、公的サービスでは対応が厳しい複雑多様な福祉課題が増大しています。地域住民が住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、地域の中で人と人とのつながりについて考え、今改めて地域の自主性や創意工夫にもとづいた支え合い活動が求められています。

この時にあたり、町内地域福祉関係者が一堂に会し、今後の地域福祉活動について、町民一人ひとりが地域の一員として、地域で個々の支援ができる豊かな福祉のまちづくりを推進すべく住み慣れた地域の中で誰もが安心して暮らせるよう地域の福祉力を高める目的で大会を開催します。

○開催日時

平成25年12月3日(火) 午後2時～

○会場

西原町中央公民館 ホール

○基調講演

「地域支えあいについて」(仮称)

講師 沖縄大学人文学部福祉学科教授 上地武昭氏



前回第16回社会福祉大会の様子

支援センターさんさんの活動(報告・案内・募集)

去った9月14日(土)に沖縄県精神保健福祉連合会主催、街かどコンサートへパレット久茂地までお出かけしてきました。今回は残念ながら支援センターさんさんからの出演はありませんでしたが、次回出演応募者が出る事に期待したいと思います。

また、11月8日(金)はヤクルトビューティー教室、11月21日(木)には臨床美術体験教室を行います。当事者の方はもちろん、そのご家族の方もご興味ある方はお気軽にお問合せください。

○今後の予定

日付	予定	募集人数	参加料	応募締切日
11月 8日(金)	ヤクルトビューティー教室	5名	なし	11月 5日(火)
11月20日(水)	パン販売(役場玄関前)	3名	なし	11月13日(水)
11月21日(木)	臨床美術体験教室	3名	500円	11月11日(月)

☆お問合せ先

西原町字嘉手苅112番地(西原町役場内)
 地域活動支援センターさんさん
 電話098-944-4311(FAX兼)
 担当:金城・稲福



御芳志

西原町社会福祉協議会へ御芳志がございましたので、紙面にて紹介、深謝申し上げます。

◆一般寄付◆

・小波津区、小波津仁徳様よりカジマヤー祝いを記念して10万円

◆香典返し◆

・嘉手苅区、伊佐三郎(故妻百合)様より5万円

◆物品寄贈◆

・社会医療法人かりゆし会/ハートライフ病院より介護用ベッド3台

◆お元気ですか事業へ物品・野菜寄贈◆

・小波津盛光様、新川佳代子様、與那城一美様、玉那覇正之様

※週一回、福祉センターでお弁当を作っています。そのお弁当の材料に、寄贈頂いた物品、野菜を活用させて頂いています。

